

Catalyst 9800 ワイヤレス コントローラよくある無線クライアント 接続上の問題

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[ログを集めて下さい](#)

[シナリオ](#)

[Web 認証クレデンシャルははたらきません](#)

[クライアントはポリシー プロファイルで定義される有効な VLAN がないので接続できません](#)

[クライアントは間違ったパスワードが原因で接続できません](#)

[クライアントは接続でき RADIUS によって送信される ACL があるので 9800 WLC で存在しません](#)

[クライアントは接続でき RADIUS によって送信される VLAN があるので 9800 WLC で存在しません](#)

[WLAN またはポリシー プロファイルの変更がクライアントによって切られる原因で](#)

[手動で ネットワークから取除かれるクライアント](#)

[EAP タイムアウトがクライアント切断された原因で](#)

[AP Radio リセットがクライアント切断された原因で](#)

[Web 認証 タイムアウトがクライアント切断された原因で](#)

[セッション タイムアウトがクライアント切断された原因で](#)

[アイドルタイムアウトがクライアント切断された原因で](#)

[SSID の間で移動されるクライアント](#)

概要

この資料はもっとも一般的な無線クライアント 接続上の問題シナリオを Catalyst 9800 ワイヤレスコントローラでそれらを解決する方法を解説したものです。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ
- ワイヤレス コントローラへの Command Line Interface (CLI) アクセス。

使用するコンポーネント

- IOS XE ジブラルタル 16.10 またはより高い

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中

のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

ログを集めて下さい

WLC 9800 は常時接続トレース機能を提供します。これはすべてのクライアント 接続 関連エラーを確認します、警告および表記水平なメッセージは絶えず記録され、発生した後事件または障害状態のためのログを調べることができます。

注: 生成されるログの音量によってはに数日行くことができます数時間。

デフォルトで集められる 9800 WLC が 9800 WLC に SSH/Telnet によって (接続し、次の手順に従うことができるトレースを表示するために確認します記録して います テキストファイルにセッションを) 。

ステップ 1: 問題が起こったときにチェック コントローラの現在の時刻従ってログオンします時間を戻ってトラッキングできます。

```
# show clock
```

ステップ 2.システム構成によって定められるようにコントローラのバッファか外部 Syslog から Syslog を集めて下さい。これはシステム状態およびエラーに速いビューを、もしあれば提供します。

```
# show logging
```

ステップ 3.どのデバッグ状態でも有効になるかどうか確認して下さい。

```
# show debugging
```

```
IOSXE Conditional Debug Configs:
```

```
Conditional Debug Global State: Stop
```

```
IOSXE Packet Tracing Configs:
```

```
Packet Infra debugs:
```

```
Ip Address
```

```
Port
```

```
-----|-----
```

注: リストされている条件を見る場合それはトレースがイネーブルになった条件 (MAC アドレス、IP アドレス等) に出会うすべてのプロセスのデバッグ レベルまで記録されていることを意味します。これはログの音量を増加します。従ってアクティブにデバッグしないとき、すべての条件をクリアすることを推奨します

ステップ 4.テストの下の MAC アドレスを仮定することはステップ 3 の条件として、収集します特定の MAC アドレスのための常時接続表記レベル トレースをリストされていませんでした。

```
# show logging profile wireless filter { mac | ip } { <aaaa.bbbb.cccc> | <a.b.c.d> } to-file  
always-on-<FILENAME.txt>
```

セッションのコンテンツを表示することができますまたは外部 TFTPサーバにファイルをコピーできます。

```
# more bootflash:always-on-<FILENAME.txt>
or
# copy bootflash:always-on-<FILENAME.txt> tftp://a.b.c.d/path/always-on-<FILENAME.txt>
```

条件付きデバッグおよび無線アクティブなトレース

調査中の問題のためのトリガーを判別するために常時接続トレースが十分な情報を与えない場合指定された条件 (クライアントのMACアドレスこの場合) と相互に作用しているすべてのプロセスにデバッグ レベルトレースを提供する条件付きデバッグおよびキャプチャ無線アクティブな (RA) トレースを有効にすることができます。条件付きデバッグを有効にするために、次の手順に従って下さい。

ステップ 5 そこにですデバッグ状態有効に されます確認しないで下さい。

```
# clear platform condition all
```

ステップ 6.監視したいと思うこと無線クライアント MAC アドレスのためのデバッグ条件を有効にして下さい。

これは 30 分 (1800 秒) のための提供された MAC アドレスを監察するために開始するを命じます。2085978494 秒までにオプションで今回を増加できます。

```
# debug wireless mac <aaaa.bbbb.cccc> {monitor-time <seconds>}
```

注: 複数のクライアントを一度に監視するために、デバッグ MAC アドレスごとのワイヤレス MAC <aaaa.bbbb.cccc> コマンドを実行して下さい。

注: すべてが表示された以降であるために内部でバッファリングされるので、ターミナルセッションのクライアント アクティビティの出力を見ません。

ステップ 7.監視したいと思う動作か問題を再現して下さい。

ステップ 8.デフォルトが設定されたモニタ時間が稼働している前に問題が再現される場合デバッグを停止して下さい。

```
# no debug wireless mac <aaaa.bbbb.cccc>
```

モニタ時間が経過するかまたはデバッグ ワイヤレスが停止したら、9800 WLC は名前のローカルファイルを生成します:

ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log

ステップ 9. MAC アドレス アクティビティのファイルを集めて下さい。 外部サーバにどちらかのコピー RA トレース .log または画面の出力を直接表示するためにできます。

RA トレース ファイルの名前をチェックして下さい

```
# dir bootflash: | inc ra_trace
```

外部サーバにファイルをコピーして下さい:

```
# copy bootflash:ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log  
tftp://a.b.c.d/ra-FILENAME.txt
```

コンテンツを表示する:

```
# more bootflash:ra_trace_MAC_aaaabbbbcccc_HHMMSS.XXX_timezone_DayWeek_Month_Day_year.log
```

ステップ 10: 根本的な原因がそれでも明らかではない場合、デバッグ レベル ログのより多くの冗長なビューである内部ログを集めて下さい。既に集められ、内部で保存されたデバッグ ログのそれ以上の詳しいだけ見ていると同時にクライアントを再度デバッグする必要はありません

。

```
# show logging profile wireless internal filter { mac | ip } { <aaaa.bbbb.cccc> | <a.b.c.d> }  
to-file ra-internal-<FILENAME>.txt
```

注: このコマンド 出力はすべてのプロセスのすべてのログ レベルのためのトレースを戻し、かなり大部です。これらのトレースを通して解析を助けるように Cisco TAC を実行して下さい。

外部サーバにどちらかのコピー ra-internal-FILENAME.txt または画面の出力を直接表示するためにできます。

外部サーバにファイルをコピーして下さい:

```
# copy bootflash:ra-internal-<FILENAME>.txt tftp://a.b.c.d/ra-internal-<FILENAME>.txt
```

コンテンツを表示する:

```
# more bootflash:ra-internal-<FILENAME>.txt
```

ステップ 11.デバッグ状態を取除いて下さい。

```
# clear platform condition all
```

注: トラブルシューティング セッションの後でデバッグ状態を常に取除くようにして下さい

。

シナリオ

Web 認証クレデンシャルははたらきません

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [27915]: UUID: 100000000015b, ra: 15, (info): [e4b3.1851.90ff:capwap_90800003] Authc failure from WebAuth, Auth event fail
```

原因

- ・クライアントは有効な資格情報を使用していません
- ・9800 WLC で定義されるデフォルト許可 ネットワークがありません

考えられる解決策

- ・クライアントを使用しています有効な資格情報を確認して下さい
- ・デフォルト許可 ネットワーク 方式を追加して下さい

GUI :

設定 > Security > AAA > AAA メソッドリスト > 許可へのナビゲートはこれらの parameters で > + 新しい許可の方式を追加し、作成します。

Quick Setup: AAA Authorization

Method List Name*

Type*

Group Type

Available Server Groups: radius, ldap, tacacs+, ISF-KCG-grp

Assigned Server Groups:

Buttons: Cancel, Save & Apply to Device

CLI :

```
# config t
# aaa authorization network default local
```

クライアントはポリシー プロファイルで定義される有効な VLAN がないので接続できません

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15, (ERR): EPM_PLUGIN_VLAN_ERR: [HDL = 0x0] Unable to get active_feature_ctx for vlan group name YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [sanet-shim-miscellaneous] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15, (ERR): MAC: 0874.0277.1345 Error in fetching vlans YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [sanet-shim-miscellaneous] [25054]: UUID: 1000000000019, ra: 15, (ERR): MAC: 0874.0277.1345 building Mobile Announce Vlanid payload failed
```

原因

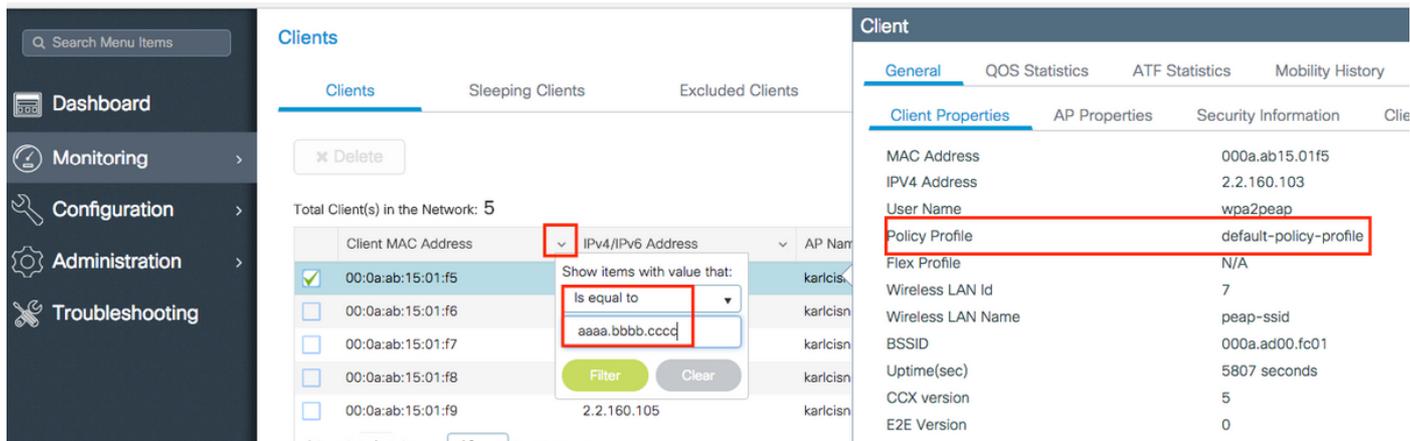
WLAN に割り当てられるポリシー プロファイルで定義される有効な VLAN がありません

解決策

1. どのポリシー プロファイルがクライアントによって使用されるか確認して下さい。

GUI :

モニタリングへのナビゲート > ワイヤレス > クライアント > Client 列 > クライアント Properties。 (MAC アドレスを使用している特定のクライアントのためのオプションの検索)



The screenshot shows the 'Clients' management interface. On the left is a navigation menu with 'Monitoring' selected. The main area displays a table of clients with columns for Client MAC Address, IPv4/IPv6 Address, and AP Name. A search filter is applied to the IPv4/IPv6 Address column with the value 'aaaa.bbbb.cccc'. On the right, the 'Client Properties' sidebar is open, showing details for a selected client. The 'Policy Profile' field is highlighted with a red box and contains the value 'default-policy-profile'.

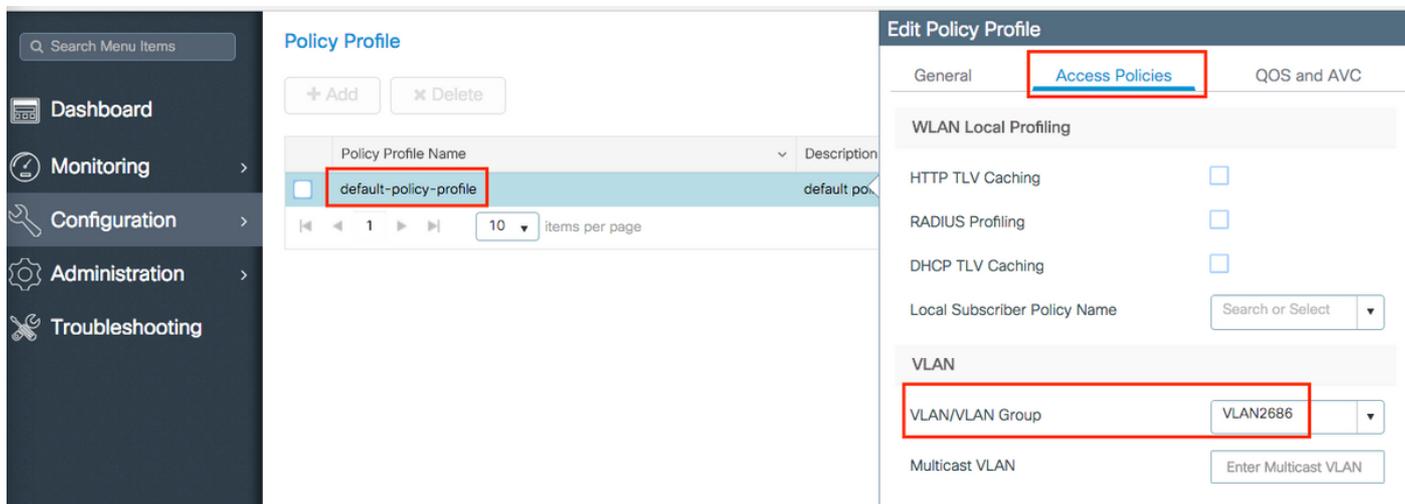
CLI :

```
# show wireless client mac-address <aaaa.bbbb.cccc> detail | inc Policy Profile  
Policy Profile : default-policy-profile
```

2. どの VLAN がそのポリシー プロファイルに割り当てられるか確認して下さい。

GUI :

設定 > タグへのナビゲート及びプロファイル > ポリシー > ポリシー Profile 列 > アクセスポリシ



The screenshot shows the 'Policy Profile' management interface. On the left is a navigation menu with 'Configuration' selected. The main area displays a table of policy profiles with columns for Policy Profile Name and Description. The 'default-policy-profile' is selected. On the right, the 'Edit Policy Profile' sidebar is open, showing the 'Access Policies' tab. The 'VLAN/VLAN Group' field is highlighted with a red box and contains the value 'VLAN2686'.

CLI :

```
# show wireless profile policy detailed default-policy-profile | inc VLAN
VLAN : VLAN2686
```

3. VLAN パラメータに VLAN 名前が VLAN ID 有効なおよびアクティブがあることを確認して下さい。

GUI :

設定 > Layer2 > VLAN > VLAN へのナビゲート

VLAN ID	Name	Status
<input type="checkbox"/> 1	default	active
<input type="checkbox"/> 210	VLAN0210	active
<input type="checkbox"/> 2600	VLAN2600	active
<input type="checkbox"/> 2601	VLAN2601	active
<input type="checkbox"/> 2602	VLAN2602	active
<input type="checkbox"/> 2686	VLAN2686	active

CLI :

```
# show vlan brief
```

```
VLAN Name                Status      Ports
-----
1      default          active     Te0/0/2, Te0/0/3
210    VLAN0210         active
1002   fddi-default     act/unsup
1003   token-ring-default act/unsup
1004   fddinet-default  act/unsup
1005   trnet-default   act/unsup
```

```
VLAN Name                Status      Ports
-----
2600   VLAN2600         active
2601   VLAN2601         active
2602   VLAN2602         active
2686   VLAN2686        active
```

注: VLAN 名前が使用される場合、大文字/小文字の区別があります従ってそれをです丁度 show vlan brief command で見られる同じ 1 確認して下さい。

4.必要に応じて VLAN を固定して下さい。

GUI :

設定 > タグ及びプロファイル > ポリシー > ポリシー Profile 列 > アクセスポリシーに戻ってナビゲートし、VLAN を固定して下さい

CLI :

```
# config t
# wireless profile policy default-policy-profile
# shutdown # vlan <vlan-# or vlan-name>
# no shutdown
```

クライアントは間違ったパスワードが原因で接続できません

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-keymgmt] [27782]: UUID: 1000000000088, ra: 15,
(ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Keymgmt: Failed to validate eapol mic. MIC mismatch. YYYY/DD/MM
HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-keymgmt] [27782]: UUID: 1000000000088, ra: 15, (ERR):
MAC: e4b3.187c.3058 Keymgmt: Failed to validate eapol key m2. MIC validation failed
```

原因

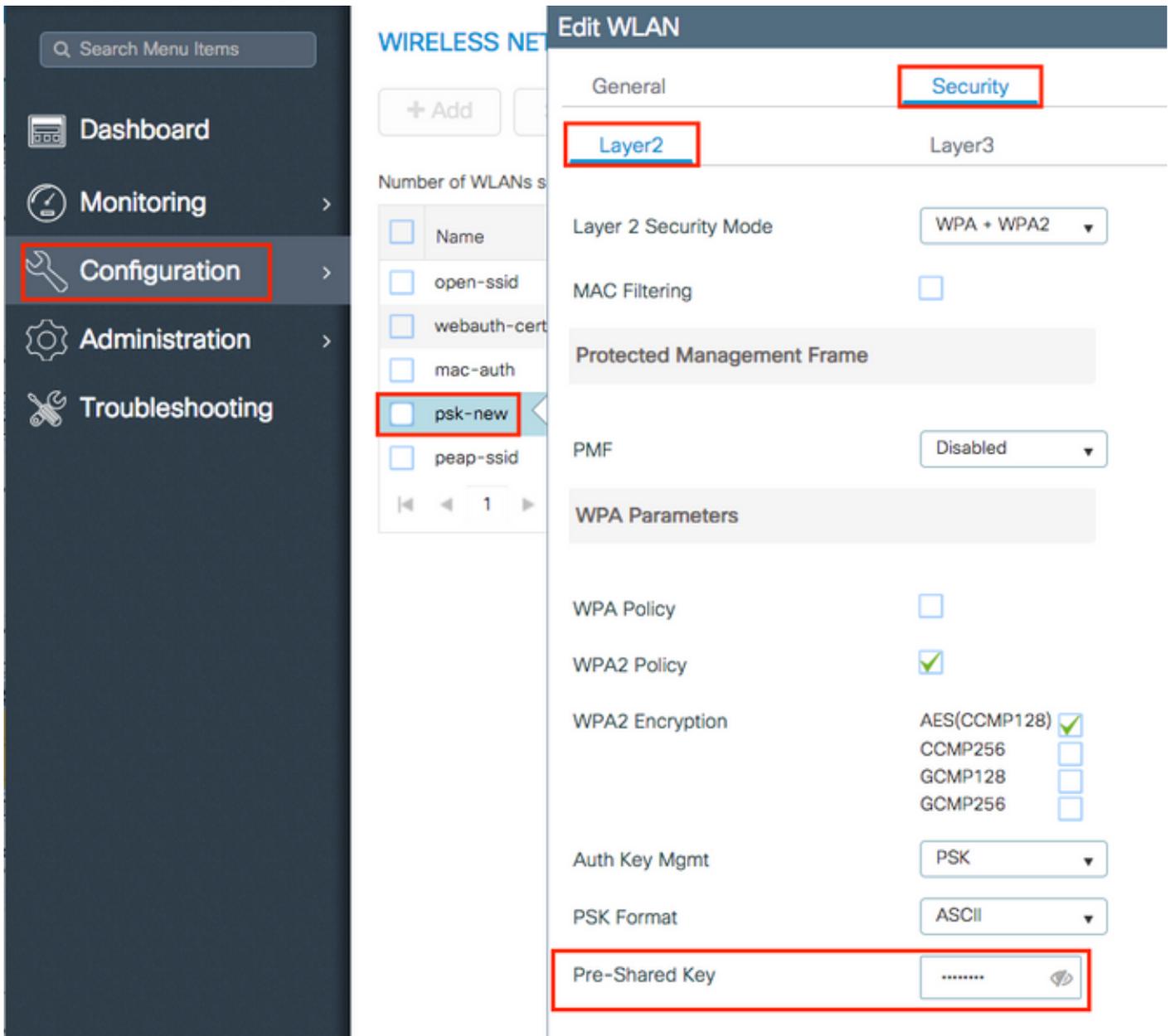
クライアントは間違ったパスワードを入力しています

考えられる解決策

- どちらかのパスワードをエンドポイント デバイス固定して下さい
- SSID のパスワードを固定して下さい

GUI :

設定 > ワイヤレス > WLAN > WLAN 名前 > Security > Layer2 にナビゲート し、パスワードを固定して下さい。



CLI :

```
# config t
# wlan <wlan-name>
# shut
# security wpa psk set-key ascii 0 <clear-text-password>
# no shut
```

クライアントは接続でき RADIUS によって送信される ACL があるので 9800 WLC で存在しません

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm-acl] [8104]: (ERR): ACL acl-sent-by-ise is
missing in configuration for mac e4b3.187c.3058
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm-acl] [8104]: (ERR): Unable to parse EPM
attributes
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
EV_PLUGIN_CONF
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [8104]: (ERR): Error in activating feature (EPM
ACL PLUG-IN)
```

```
.
.
EPM Data Base:
Number of Authz_info: 2
Authz info 1 details
Number of feat info: 2, State: Success, Priority: 254
EPM Vlan PLUG-IN Status: Success
VLAN Group: VLAN2602
VLAN-ID: 2602
SM Reauth PLUG-IN Status: Success
Authz info 2 details
Number of feat info: 4, State: Fail, Priority: 100
EPM MISC PLUG-IN Status: Success
Anchor Vlan: 0
EPM ACL PLUG-IN Status: Activate Failure
SM ACCOUNTING PLUG-IN Status: Success
linksec Status: Success
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq-lib] [8104]: (note): already
started radioactive trace on key:[e4b3.187c.3058]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
EV_SVM_APPLY_UP_FAIL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] SM unable to apply User Profile for 0x1A000004 - 'Subsystem(4)'
detected the 'fatal' condition 'Code(47)'
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Unable to process authc result for 0x1A000004 - success
handling failed
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:3
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8104]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
client authz result: FAILURE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-exclusion] [8104]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 Add client to exclusionlist, sending ipc to add client to client exclusion
table, reason: ACL failure, timeout: 60, AP: MAC: f07f.06ee.f590
```

原因

RADIUSサーバによって送信される ACL は 9800 WLC で存在 しません

考えられる解決策

- 権限 ACL 名前を送信するために RADIUSサーバ設定を固定して下さい
- 9800 WLC に抜けた ACL を追加して下さい

クライアントは接続でき RADIUS によって送信される VLAN があるので 9800 WLC で存在 しません

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [epm] [8104]: (ERR): Error in activating feature (EPM
Vlan PLUG-IN)
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event EV_START_CALL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8104]: (ERR):
EPM Data Base:
Number of Authz_info: 2
Authz info 1 details
Number of feat info: 2, State: Success, Priority: 254
EPM Vlan PLUG-IN Status: Conflict
SM Reauth PLUG-IN Status: Success
Authz info 2 details
Number of feat info: 4, State: Activate, Priority: 100
```

```
EPM MISC PLUG-IN Status: Success
Anchor Vlan: 0
SM ACCOUNTING PLUG-IN Status: Success
EPM Vlan PLUG-IN Status: Activate Failure
VLAN Group: vlan-sent-by-ise
VLAN-ID: 0
linksec Status: Success
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet App Event
EV_SVM_APPLY_UP_FAIL
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] SM unable to apply User Profile for 0x0E000005 - 'Subsystem(4)'
detected the 'fatal' condition 'Code(47)'
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8104]: (ERR):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Unable to process authc result for 0x0E000005 - success
handling failed
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8104]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:3
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8104]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
client authz result: FAILURE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-exclusion] [8104]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Add client to exclusionlist, sending ipc to add client to client exclusion table, reason: VLAN
failure, timeout: 60, AP: MAC: f07f.06ee.f590
```

原因

RADIUSサーバによって送信される VLAN は 9800 WLC で存在 しません

考えられる解決策

- 権限 VLAN name/ID を送信 するために RADIUSサーバ設定を固定して下さい
- 9800 WLC に抜けた VLAN を追加して下さい

WLAN またはポリシー プロファイルの変更がクライアントによって切られる原因で

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8522]: (note): Mcast: Sent L2
MGID 2602 DEL to AP vap_id 2
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [apmgr-bssid] [8522]: (ERR): 00c8.8b26.d790 Radio:0
BSSID:1 - Bssid ifid is not created so no need to push data to fman
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 5, CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [8522]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8522]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [multicast-main] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-iplearn] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCID[0]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa0000001
```

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-transition] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [8522]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8522]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8522]: (info):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 /
0xf6000001 - term: service-unavailable, abort: Unknown, disc: session disconnect
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute :
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 5,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

原因

あった GUI に変更がありましたまたは SSID かポリシー プロファイルは手動で無効になりました。

解決策

これは正常挙動で、SSID で変更か本番時間にポリシー プロファイルを作ることを避けます。

手動で ネットワークから取除かれるクライアント

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 12, CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNC[0]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [8522]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8522]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [multicast-main] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-iplearn] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [8522]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-transition] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [8522]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [wncd_0] [8522]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [auth-mgr] [8522]: (info):
[e4b3.187c.3058:capwap_90000003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 /
0x30000003 - term: admin-reset, abort: Unknown, disc: session disconnect
```

```

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [aaa-attr-inf] [8522]: (info): [ Applied attribute :
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-auth] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 12,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_ADMIN_RESET.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dot11] [8522]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED

```

原因

クライアントはどちらかの CLI によってネットワークから手動で削除されました

wireless client mac-address aaaa.bbbb.cccc deauthenticate
または GUI によって

The screenshot shows the 'Clients' management interface. On the left, a sidebar contains navigation options: Dashboard, Monitoring (highlighted with a red box), Configuration, Administration, and Troubleshooting. The main area is titled 'Clients' and has three tabs: 'Clients' (selected and highlighted with a red box), 'Sleeping Clients', and 'Excluded Clients'. Below the tabs, there is a 'Delete' button (highlighted with a red box) and a message 'Total Client(s) in the Network: 1'. A table displays the client details:

	Client MAC Address	IPv4/IPv6 Address	AP Name
<input checked="" type="checkbox"/>	e4:b3:18:7c:30:58	172.16.1.253	3702-02

At the bottom of the table, there is a pagination control showing '1' items per page.

解決策

どれも、ユーザによって始められる正常挙動。

EAP タイムアウトがクライアント切断された原因で

ログ例

```

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [errmsg] [8681]: (note): %DOT1X-5-FAIL: Authentication
failed for client (0874.0277.1345) with reason (Timeout) on Interface capwap_90800003
AuditSessionID 34AD580A0000000D7F735399
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authc failure from Dot1X, Auth event timeout
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] (Re)try failed method Dot1X - 0874.0277.1345
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Retrying (count 3) method dot1x
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Deleting the client, reason: 7, CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT, Client state
S_CO_L2_AUTH_IN_PROGRESS

```

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_L2_AUTH_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-transition] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
MMIF FSM transition: S_MA_INIT -> S_MA_LOCAL_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-client] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 Client
not present in DB. Responding to CO with Delete Ack
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for 0874.0277.1345 /
0x30000003 - term: supplicant-restart, abort: Unknown, disc: authorization failure
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_DOT1XAUTH_PENDING -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 7,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_CONNECT_TIMEOUT.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS -> S_AUTHIF_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet eventQ: EAP_CORE_MQ,
message:2
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

原因

クライアントは Eap 要求 タイムアウト間隔 Eap 要求 最大リトライ数時内の 9800 WLC によって送信される EAP パケットに応答していません。

考えられる解決策

- 最新の 1 へのアップデート 無線クライアント ドライバ
- 無線クライアント信頼 RADIUS の証明書を確認して下さい
- Eap 要求 タイムアウトや Eap 要求 最大リトライ数を増加して下さい

CLI :

```
# config t
# wireless security dot1x request retries <0-20>
# wireless security dot1x timeout <1-120 seconds>
```

GUI :

設定 > Security に > 進め、EAP をカスタマイズします必要な設定をナビゲートして下さい。

AP Radio リセットがクライアント切断された原因で

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [apmgr-capwap-config] [8621]: (info): f07f.06ee.f590
```

Radio: 1 is Operationally DOWN.

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [apmgr-db] [8621]: (note): MAC: f07f.06ee.f590 Radio 1 is disabled, on receiving change state event message from AP

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [radio-history-reset] [8621]: (info): Radio reset of the AP f07f.06ee.f590 Slot:1 Band:802.11a due to Cause:0, Detailed Cause : 56 - Interface UP for Channel Change

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD from WNCd[1]

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Deleting the client, reason: 5, CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN, Client state S_CO_RUN

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS

.
. .

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dpath_svc] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client datapath entry deleted for ifid 0xfa000001

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-transition] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-client] [8621]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid transmitter ip in build client context

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [wncd_1] [8621]: (info): Sanet App Event EV_SESSION_DELETE

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [auth-mgr] [8621]: (info): [e4b3.187c.3058:capwap_90400003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for e4b3.187c.3058 / 0xf89000008 - term: service-unavailable, abort: Unknown, disc: session disconnect

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 5, CO_CLIENT_DELETE_REASON_BSSID_DOWN.

YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11 state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED

原因

クライアントが変更されたチャンネルが電源に関連付けられた無線リセットを引き起こす AP により。

考えられる解決策

- これは正常挙動です
- どの位の割りで 9800 WLC がチャンネル変更を行なうことができるか設定する可能性があります

CLI :

```
# config t
# ap dot11 { 5ghz | 24ghz } rrm channel dca interval <0-24>
```

Valid values 1,2,3,4,6,8,12 and 24 hours, 0 = 10 minutes (default)

GUI :

設定 > Radio コンフィギュレーション > RRM へのナビゲート > 5 GHz 帯域/2.4 GHz 帯域 > DCA > 増加間隔 設定

Web 認証 タイムアウトがクライアント切断された原因で

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authc failure from WebAuth, Auth event no-response
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet eventQ: AUTH_MGR_MQ,
message:6
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_AUTHC_FAILED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] AUTHC_FAIL - unauthorize by default
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8681]: (ERR): Authc failure for
mac 0874.0277.1345, username , audit session id 34AD580A0000000E7FFA4ED8, Failure reason: No
Response from Client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Signalling Authc fail for client 0874.0277.1345
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [errmsg] [8681]: (note): %SESSION_MGR-5-FAIL:
Authorization failed or unapplied for client (0874.0277.1345) on Interface capwap_90800003
AuditSessionID 34AD580A0000000E7FFA4ED8. Failure reason: Authc fail. Authc failure reason: No
Response from Client.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Authz failed/unapplied for 0x08000004 (0874.0277.1345), method:
webauth. Signal switch PI.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_AUTHZ_FAILED
.
.
.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING -> S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 L3
Authentication FAIL.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_WEBAUTH_PENDING -> S_WAIT_FOR_CO_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-infra-evq] [8681]: (ERR): WLAN profile =
prof-name, Policy profile = default-policy-profile, AP name = AP1702-05
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Deleting the client, reason: 0, CO_CLIENT_DELETE_REASON_NONE, Client state
S_CO_L3_AUTH_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-sm] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_NONE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-orch-state] [8681]: (note): MAC:
0874.0277.1345 Client state transition: S_CO_L3_AUTH_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8681]: (ERR): MAC:
0874.0277.1345 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [multicast-main] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-iplearn] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dpath_svc] [8681]: (note): MAC: 0874.0277.1345 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-transition] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [mm-client] [8681]: (ERR): MAC: 0874.0277.1345 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [wncd_2] [8681]: (info): Sanet App Event
EV_SESSION_DELETE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [auth-mgr] [8681]: (info):
[0874.0277.1345:capwap_90800003] Disconnect request from SANET-SHIM (12) for 0874.0277.1345 /
0x08000004 - term: none, abort: Unknown, disc: (default)
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [aaa-attr-inf] [8681]: (info): [ Applied attribute
:bsn-vlan-interface-name 0 "VLAN2602" ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [aaa-attr-inf] [8681]: (info): [ Applied attribute :
```

```
timeout 0 1800 (0x708) ]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [client-auth] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345
Client auth-interface state transition: S_WAIT_FOR_CO_DELETE -> S_SANET_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
0874.0277.1345 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCd[2]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-2}{1}: [dot11] [8681]: (info): MAC: 0874.0277.1345 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
```

原因

クライアントは完了しませんでした認められた時間 (およそ 120 秒) 内の Web 認証を

解決策

- ・クライアントを完了します 120 秒以内に Web 認証を確認して下さい

セッション タイムアウトがクライアント切断された原因で

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_AUTHIF_PSK_AUTH_DONE -> S_SANET_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Deleting the client, reason: 23, CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT, Client state S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {mobilityd_R0-0}{1}: [mm-transition] [19496]: (info): MAC:
e4b3.187c.3058 MMFSM transition: S_MC_RUN -> S_MC_HANDOFF_END_RCVD_TR on E_MC_HANDOFF_END_RCVD
from WNCd[1]
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [9800 WLC-qos-client] [8621]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [multicast-main] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
No Flex/Fabric main record exists for client
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-iplearn] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
IP-learn state transition: S_IPLEARN_COMPLETE -> S_IPLEARN_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dpath_svc] [8621]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa0000001
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-transition] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
MMIF FSM transition: S_MA_LOCAL -> S_MA_DELETE_PROCESSED_TR on E_MA_CO_DELETE_RCVD
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [mm-client] [8621]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-auth] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058
Client auth-interface state transition: S_SANET_DELETED -> S_AUTHIF_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 Sent
deauth to client, deauth reason: 252, CLIENT_DEAUTH_REASON_ADMIN_RESET delete reason: 23,
CO_CLIENT_DELETE_REASON_SESSION_TIMEOUT.
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [dot11] [8621]: (info): MAC: e4b3.187c.3058 DOT11
state transition: S_DOT11_ASSOCIATED -> S_DOT11_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8621]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

原因

クライアントはセッション タイムアウトに達しました

考えられる解決策

- これは正常挙動です
- 関連付けられる SSID にポリシー プロファイル セッション タイムアウトを高めて下さい

CLI :

```
# config t
# wireless profile policy <policy-profile-name>
# shutdown
# session-timeout <20-86400 seconds>
# no shutdown
```

GUI :

設定 > タグにナビゲートして下さい及びプロファイル > ポリシー > ポリシー Profile Name は > > WLAN タイムアウト進み、必要に応じてタイマーをカスタマイズします。

アイドルタイムアウトがクライアント切断された原因で

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_MN_IDLE_TIMEOUT
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [7807]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
```

原因

クライアントはアイドルタイムアウト 設定された 間隔内のトラフィック (十分なトラフィックを) 送信 しません でした。

考えられる解決策

- これは正常挙動です
- 関連付けられる SSID にポリシー プロファイル アイドル状態設定をカスタマイズして下さい

CLI :

```
# config t
# wireless profile policy <policy-profile-name>
# shutdown
# idle-timeout <15-100000 seconds>
# idle-threshold <0-4294967295 bytes>
# no shutdown
```

GUI :

設定 > タグにナビゲートして下さい及びプロファイル > ポリシー > ポリシー Profile Name は > > WLAN タイムアウト進み、必要に応じてアイドル状態の設定をカスタマイズします。

注: アイドル状態しきい値を設定しなければクライアントは接続が解除されないためにタイムアウト期間内のトラフィック量を送信する必要があります。アイドル状態しきい値を設定する場合、クライアントはこと接続が解除されないアイドルタイムアウト内のバイトの量送信する必要があります(すなわち。ネットワークから切断されないために 30 秒の 10 バイトおよびアイドルタイムアウトのアイドル状態しきい値、無線クライアント必要を 30 秒毎に少なくとも 10 バイトのトラフィックを送信する設定します)。

SSID の間で移動されるクライアント

ログ例

```
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Association received. BSSID f07f.06ee.f59d, old BSSID f07f.06ee.f59e, WLAN 1, Slot 1 AP
f07f.06ee.f590, 3702-02
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058
Failed to start dot11 processing. Failed to populate client record in DB
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_RUN
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-sm] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Client delete initiated. Reason: CO_CLIENT_DELETE_REASON_WLAN_CHANGE
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_RUN -> S_CO_DELETE_IN_PROGRESS
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [9800 WLC-qos-client] [7807]: (ERR): MAC:
e4b3.187c.3058 Fail to get qos lib ctxt while handle sip cac on client delete
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {fman_fp_F0-0}{1}: [wireless-client] [10254]: UUID: 1000000006930, ra: 5
(note): WLCLIENT 0xa0000002 pd_hdl 0x33 AOM delete succeeded
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [dpath_svc] [7807]: (note): MAC: e4b3.187c.3058 Client
datapath entry deleted for ifid 0xfa0000002
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [mm-client] [7807]: (ERR): MAC: e4b3.187c.3058 Invalid
transmitter ip in build client context
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-0}{1}: [client-orch-state] [7807]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: S_CO_DELETE_IN_PROGRESS -> S_CO_DELETED
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-sm] [8009]: (note): MAC: e4b3.187c.3058
Association received. BSSID 00c8.8b26.d79d, old BSSID 0000.0000.0000, WLAN 1, Slot 1 AP
00c8.8b26.d790, AP-1700-x
YYYY/DD/MM HH:MM:SS.xxx {wncd_x_R0-1}{1}: [client-orch-state] [8009]: (note): MAC:
e4b3.187c.3058 Client state transition: client_orch_sm_state___none -> S_CO_ASSOCIATING
```

原因

クライアントは SSID に接続され、別の 1 に変わりました。

考えられる解決策

- 正常挙動
- クライアントから第 2 SSID を取除いて下さい